

令和元年度事業報告

平成 31 年 4 月 1 日から

令和 2 年 3 月 31 日まで

I 概 要

平成の天皇陛下が 4 月 30 日に退位され、新たに皇太子徳仁親王殿下が 5 月 1 日午前 0 時、第 126 代天皇に即位されました。新元号は「令和」、新しい時代の幕開けとなり国民は夢と希望を持ちつつも、長年親しまれた「平成」に別れを告げました。しかし 9 月から 10 月、かねてから地球温暖化が懸念されていましたがその影響もあり異常気象が起きて立て続けに大型台風による大雨が発生し、東北地方や関東地方を中心に 71 河川 140 か所で堤防が決壊、浸水や土砂崩れなどで死者は 90 人を超えました。

また以前から問題視されてきた高齢ドライバーによる痛ましい事故も依然として後を絶えない状況であります。日頃から運転に不安をお持ちの方は一度我が身を振り返る事も大切なことと思われまます。それと 10 月から消費税が引き上げられ(8%→10%)、増税による増収は社会保障の充実や、幼児教育・保育の無償化等に充てられます。

さて年が変わり令和 2 年(2020 年)、56 年ぶりの日本でのオリンピック「東京 2020」が開催されるはずでしたが、令和元年度が終わろうとしている時、「新型コロナウイルス感染症」の発生により世界の国々が恐怖にみまわれました。国内外においても想像を絶する感染・死者数がでてまきに見えない恐怖との戦いとなりました。その影響もあって、東京オリンピック 2020 も来年に延期となり、多くの行事等が延期・中止となりました。また、4 月 7 日内閣総理大臣より「緊急事態宣言」が東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・大阪府・兵庫県・福岡県に発令されましたが、政府は 4 月 16 日東京など 7 つの都府県以外でも感染が広がっていることから、5 月 6 日までの期間、対象地域を全国に拡大することを正式に決めました。この発令により、住民に外出自粛を要請・学校、福祉施設などの使用停止の要請・音楽やスポーツイベント開催要請休校等、未だかつて経験のない事態が発生し今後、感染症の収束またこれから想定される中小企業の倒産・日本経済の破綻等厳しい時代がやって来ると懸念されます。

II 事業実績

会員数においては、目標数値 350 名のところ 334 名であり、その差は 16 名と目標とした数値には届かなかったものの、前年度末と同数の結果となりました。事業実績では請負事業実績は、199,031,203 円でした。前年度の実績に対し 5,852,396 円の減額。その背景には、悪天候により就業が出来なかった

業種や企業の雇用延長・再任用制度によりセンター会員の雇止め、また年度末に発生した新型コロナウイルス感染症によるものと思われます。

しかし派遣事業実績は10,390,417円となり、前年度の実績に対し1,090,053円の増額となりました。派遣事業につきましては現存企業の人数の増加等によるものであります。

Ⅲ 令和元年度事業実施状況

1. 令和2年3月にシルバー人材センター会員募集等のチラシを新聞に折り込みPR活動を行いました。
2. 新規事業の取組みについては、土地の持ち主と協議した結果、規模を縮小して農園を開くことにいたしました。
3. 「会員スタンプ専用カード」を作成し実施いたしました。
4. 職員の世代交代に伴い、新卒者を職員に採用いたしました。
5. 夏場の「安全巡回」を13回実施いたしました。
6. ボランティア活動については、例年通り3つのボランティア活動を実施いたしました。
7. 令和2年3月に予定しておりました講習会等は、新型コロナウイルス感染症対策により中止といたしました。

また中・長期計画(5ヶ年計画)につきましては県連合の「事業推進計画」を柱とし、また他センターの状況を参考にし令和2年度に着手いたします。

Ⅳ 令和元年度末集計結果は以下のとおりです。

① 会員数	334名
② 受託件数	3,363件
③ 就業実人員	312名
④ 就業延日人数	38,896名
⑤ 就業率	93.4%
⑥ 請負契約実績額	199,031,203円
⑦ 派遣契約実績額	10,390,417円
⑧ 総契約金額	209,421,620円

※ 令和元年度は波乱万丈の時代の幕開けとなりましたが、この先どんな苦難や試練の中でもポジティブ(前向き)な気持ちと会員・事務局が一丸となりセンター事業の発展に邁進いたします。

今後とも市当局をはじめ発注者(お客様)及び関係各位におかれましては、引き続きご支援・ご協力をいただきたく心よりお願い申し上げます。

会員の皆さん一年間、ありがとうございました。